

第四十二回常任理事會協議要録

五月十四日金曜午前十一時ヨリ於平河町寶亭

出席者

松尾理事長

大岡常任理事 釘本常任理事 西尾常任理事

關賢常任理事

長沼總主事 鹿島主事 上村主事

一、配布書類 第四十一回常任理事會協議要録

第四十二回常任理事會報告及議題

一、協議要録

イ、役員ノ件

大使館參事官 花輪義敬（滿洲）評議員ニ委嘱スルコトニ決定

滿洲國文教部長 ^決田中義男 官職ニアル個人トシテ顧問ニ委

嘱スルコトニ決定

ロ、講習會ノ件

原案通り實施スルコトニ決定

ハ、初木師範男子部附屬國民學校 國井氏ヨリ申出ノ件

講師派遣ノ費用（^決汽車賃）ハ本會ニ於テ負擔本會後援トシ

テ應ズルコトニ決定

ニ、講演會開催ノ件

講師謝禮ヲ考慮スルコトトシテ原案通り開催スルコトニ決定

ホ、第一部會 ~~修~~ 拜會

具体案ヲ立案ノ上次ノ理事會ニ提出ノコト

第四十二回常任理事會報告及議題

五月十四日金曜午前十一時ヨリ於平河町寶亭

一 報告

- イ、五月七日第三回實際家懇談會總會ヲ法曹會館ニ於テ開催山口喜一郎氏ノ日本語教授法意見ヲ中心トシテ懇談セリ
- ロ、五月十日陸軍省、大東亞省關係官ヲ招待連絡懇談會ヲ開催シ山口喜一郎氏ノ日本語教育ニ關スル意見ヲ聽取セリ
- ハ、五月十一日長沼總主事特別行爲稅ニ關シ大藏省~~注~~稅局吉田事務官ト折衝セリ

二 議題

- イ、役員ノ件（前回再考ノ分）
- ロ、講習會ノ件（別紙）
- ハ、栃木師範男子附屬國民學校國井氏ヨリ申出ノ件
京都ニ於ケル講演會ノ如キモノヲ開催スルタメ

第一案（縣教育會ノ事業トシテ）

二學期以後ニ於テ日曜日一日

縣下各學校教員一般希望者ヲ對象トシテ

第二案（第一案不可能ノ場合）

栃木師範報國團講演會

右ヲ具体化スルタメ費用概算通報アリタキ旨申出アリタリ

ニ、講演會開催ノ件

案一 東京

一目的 大東亞共榮圈ニ對スル日本語普及ノ問題ニツキ一般ノ關心ヲ昂メルタメ

一日時 昭和十八年十月中旬

一會場 日比谷公會堂、共立講堂、一ツ橋講堂

一次第 一部 講演 未定

二部 映畫 未定

費用概算	三〇〇〇
會場費	三五〇〇
宣傳費	一五〇〇
上映料	一〇〇〇
講師謝禮	一〇〇〇
雜費	一〇〇〇
合計	一〇〇〇〇

案二 仙 台

目的 前ニ同ジ
 日時 昭和十八年十月下旬
 會場 公會堂
 次第 第一部 講演
 第二部 映畫
 未定 未定

費用概算	一〇〇〇
會場費	一五〇〇
宣傳費	一五〇〇
上映料	五〇〇〇
講師謝禮	一〇〇〇
旅費	三〇〇〇
雜費	一〇〇〇
合計	八〇〇〇

木、其他
 (三名)

別紙

第三回日本語教育講座（實施計畫）

期日	前午	六月一日（火）	六月二十八日（月）	四週開
		（月火木金）	十六日	四十八時間
後午	九月六日（水）	九月二十三日（木）	三週開	
	（月火木金）	十一月十一日	三十三時間	

會場 神田區一ツ橋 日本語教育委員養成所
 （第二案） 神田區神保町 東區學校

題目及ビ講師（案） （一單位一時開半）

第一部	大東亞文化ト日本語	三時間（二單位）	松尾長
	南方國ノ文化事情	三時間（二單位）	關野房
	支那ノ文化事情	三時間（二單位）	相良惟
	軍政治下ノ文化事情	三時間（二單位）	那司喜

第二部	言語學、音聲學	十二時間（八單位）	神保 幸吉郎
	日本語概説	二十一時間（十四單位）	湯澤 幸吉郎

日本語ノ問題	六時間（四單位）	大岡 榮三
日本語普及史	六時間（四單位）	釘本 久
日本語教師、教材論	六時間（四單位）	西尾 實
日本語教授法	十二時間（八單位）	長沼 直 兄

第三部	諸選報選班員講演（比島）	五時間（三單位）	三木 有為男
	（ジャヤバ）	五時間（三單位）	宮澤 有為男
	（マラヤイ）	五時間（三單位）	中島 健
	（ビルマ）	五時間（三單位）	高見 順

總講料 金五圓
 講師謝禮 一三八〇〇〇圓
 會場費ソノ他 二〇〇〇〇圓
 事務費 一〇〇〇〇圓
 （一單位二〇、〇〇）